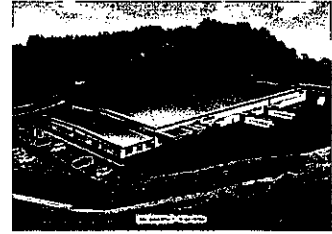


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	関西よつ葉連絡会・物流センター新	階数	2
建設地	京都府亀岡市篠町王子西長尾2番1	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条区域	平均居住人員	0人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,400時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年11月 予定	評価の実施日	2022年11月16日
敷地面積	24,623 m ²	作成者	太田 栄治
建築面積	5,979 m ²	確認日	
延床面積	5,980 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE = 0.5 ★★★★★ ☆☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆</p> <p>30% ★★★★★ 60% ★★★★★ 80% ★★★★★ 100% ★★★★★ 100%超: ★</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.1 	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.2 	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 1.7
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.9 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.6 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
BEIが0.7以下となるよう設計し、省エネルギー化を図っています。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
F☆☆☆☆を積極的に採用するよう努めています。	事務所部分の天井高を2.5m確保し、窮屈に感じないようにしています。	植栽を適度に配置することで、町並みや景観に配慮しています。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
工場部分にも断熱材施工して配慮しています。	界壁、屋根などについて、仕分けがしやすいように配慮しています。	屋外物照明を行っていません。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される